

工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 O 様邸

工事箇所

工事住所 北九州市 八幡西区 笹田

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



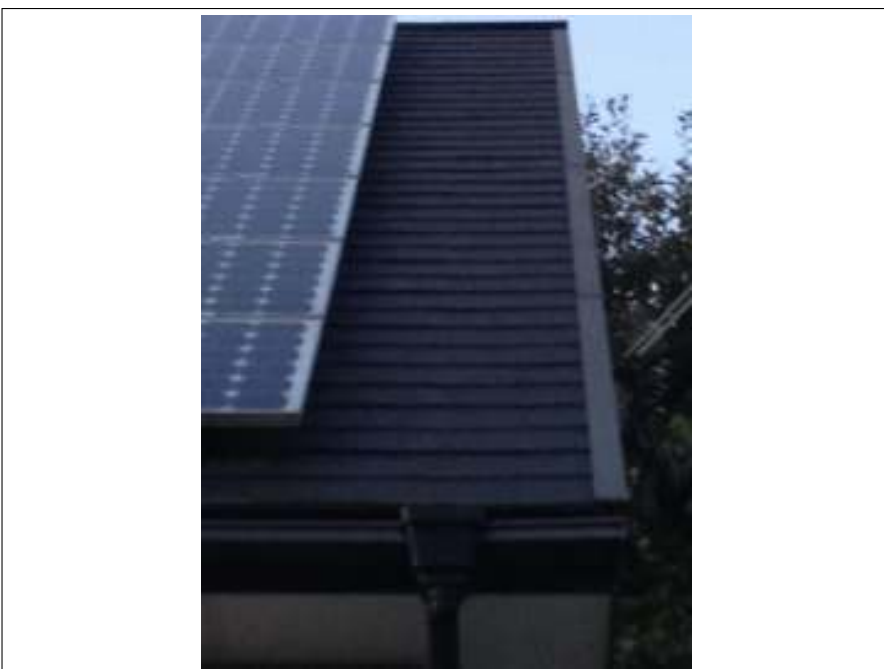
外観



外観



外観（倉庫部分）



屋根

この素材はセメント：アスベストが
85：15で作られています。
劣化し割れや反りがひどくなり葺き
替えとなると、アスベストが入って
いるので処分費がかなりかかります
ので、早めの塗装と維持をお勧めを
します。



屋根

今回はソーラーパネルの下は塗装を
しません。



屋根

同上



屋根(倉庫部分) 瓦棒

この部分は鉄・スチール素材になり、劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。

また、サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすること
がありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



ダクトカバー

同上



小庇

この部分は鉄、スチール素材になります。

劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



シャッター

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



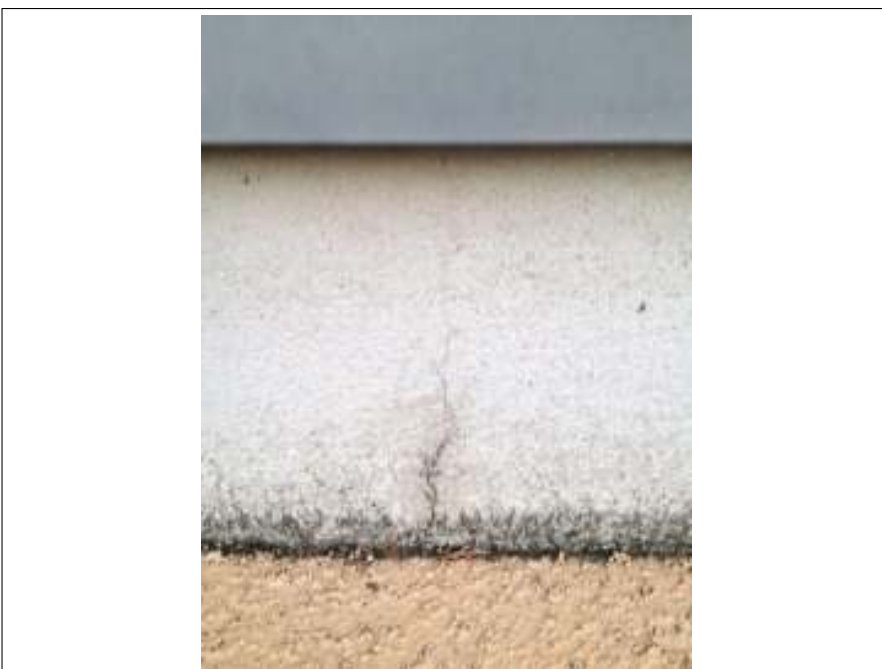
土台水切り(倉庫部分)

同上



土台水切り

同上



基礎クラック部(倉庫部分)

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎クラック部

0.3mm以上のクラックは補修が必ず必要です。



外壁シーリング劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・ボードの痛み
や建物の寿命につながりますので、
シーリング等で補修ををおこない塗
装をしていきます。



外壁シーリング劣化部

同上



外壁シーリング劣化部

同上



外壁 色褪せ

塗装表面が紫外線や水分や熱等により、外壁表面が劣化しています。

この状態になると表面から雨水や湿気を吸い込む状態になり、外壁材の痛みや躯体の劣化つながりますので早めの塗装をお勧めします。



外壁クラック

劣化している部分があります。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや反り、建物の寿命につながりますので、サイディングの反りやクラックがひどくなる前の早めの塗装をお勧めします。

作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

